

神奈川県議会議員選挙選挙公報

神奈川県選挙管理委員会

民主主義と 平和を守る県政へ

地方自治体の一番の存在意義は、「そこに住む人々の生活を支えること」にあります。現知事は自治体の存在意義を実行しているとは言えません。県議会も、共産党を除く他の政党は大政翼賛会のような状況です。

議会を変え神奈川に住む人々の生活を支える仕事を大いに進めます。

- 子どもの医療費は18歳まで完全無料に
- 県独自の給付金制度創設、学費の負担軽減
- 学校給食は無料に。正規の教員の増員
- 新型コロナ対策と医療・保健・障がい福祉体制の強化・拡充
- 国保料、介護保険料の引き下げ
- インボイス制度導入中止、中小企業支援の拡充
- 地震・水害など災害対策の強化
- 気候危機対策、省エネ・再エネ推進
- ジェンダー平等へ選択的夫婦別姓制度の導入
- 核も基地もない平和な神奈川を

党旭区県政対策委員長
● 略歴/1945年山梨県生まれ。神奈川大学卒。1963年から再任用含めて横浜市役所で働く。横浜市従業員労組建設支部執行委員。旭区革新懇事務局長、地域老人会会長を歴任。党西南地区委員会地区委員。

この勝への一票で
消費税5%減税を大軍拡ストップ!



ここのの勝
河野まさる
日本共産党

あなたに 寄り添う政治



旭区の人々と共に生きる

県会—自民党公認



- 安全安心**
 - 治安の維持・向上
 - 地震災害対策の推進
 - 交通安全(道路標示の緊急補修)
 - 特殊詐欺・高齢者の運転対策
 - 防犯カメラの設置促進・更新補助
- 子育て支援**
 - 子育て支援
 - 幼児教育・保育無償化の拡充
 - 私立高校授業料無償化の拡充
 - ICTデジタル人材の育成
 - STEAM教育の推進
 - 不登校・引きこもり対策の拡充
 - 特別支援学校通学サービスの推進(拡充)
- 元氣笑顔**
 - 健康増進の取組
 - がん対策の推進
 - 健康寿命の延伸
 - 医療・介護福祉・保育・看護人材の育成・確保(復職支援)
 - 迅速な感染症対策の構築
- まちづくり**
 - 住みたいまち、住み続けられるまちづくり
 - 鶴ヶ峰駅前再開発推進と踏切対策
 - 相鉄線連続立体交差事業
 - 国際園芸博覧会(GREEN×EXPO)(花博)の成功に向けての取り組み
 - 新横浜線の着実な整備
 - 団地再生支援
- 経済活性化**
 - 経済活性化
 - 3つの特区制度を活用し神奈川の経済を発展
 - 老朽化したインフラの保全、更新
 - 経営基盤の強化
 - 商店街の活性化
 - 学校施設の新たな活用を行うイノベーションに挑戦

- | いそもと桂太郎プロフィール | 私も応援しています |
|--|---|
| 昭和38年2月13日 横浜市生まれ
第114代神奈川県議会副議長
NPO法人 WSCわかば 副理事長
自由民主党神奈川県連経理局長
若葉台小学校 PTA会長 5年間
若葉台中学校 PTA会長 3年間
若葉台中央学童運営委員
ほか 民間保育園及び幼稚園理事 等歴任 | 菅 義偉 前内閣総理大臣 衆議院議員
小泉進次郎 自民党神奈川県連会長 衆議院議員
古川なおき 衆議院議員
佐藤 茂 横浜市議員
増永あやこ 自民党横浜市連 女性局長 |

いそもと桂太郎
自民党公認

利権政治にNO! 政教分離にYES! 公平・公正でクリーンな政治

改革はするが、戦争はしない。 防衛増税の前にやるべきことがある。特別市構想を機とした、**県・市の連携強化と行財政改革の徹底で、子育て支援・高齢者福祉の財源を拡充**します。

政治は社会的弱者のためにある 物価高に負けない**経済対策・所得向上(賃上げ)**が必要です。また生活困窮者や高齢者・基礎疾患をお持ちの方等はコロナの5類移行後も**自己負担を軽減し、行政のフォローも継続**すべきです。

県政にイノベーションを!! DX…リモートワーク等の**働き方改革**で育児・介護支援とゆとり時間を創出 GX…**自然エネルギー活用**で地産地消のエネルギー改革 MX…**オンライン診療**など**医療提供体制の強化と地域包括ケアの進化**

日本は共産主義国家にはなれません。
従業員・家族が大切にされ、地域社会に貢献し、地球環境にも優しい公益資本主義社会を目指します。
また、東日本大震災を風化させず、**広域防災の強化と脱原発・脱炭素の両立**に取り組みます。中道リベラル～穏健保守 & 改革推進派として**県政改革に全力**を尽くします。

■ 県議会議員現職。江田憲司衆議院議員 元公設秘書。輸入車ディーラー、保険代理店の経営経験。■ 早稲田大学商学部卒 ■ 8歳の娘の父、子育てで真っ最中! ■ 南本宿在住、現PTA会長、元青少年指導員



立憲民主党
須田
PTA会長
43歳

特定の団体にとらわれない 保守系無所属

<持続可能な地域へ>
遠い未来まで継続できる
社会体制のこと

- 短期政策**
- ① 防犯の強化 (凶悪事件対策で安全神話を取り戻す)
 - ② 物価高抑制 (生活に直結する食料・エネルギー費の抑制政策)
 - ③ 花博2027 (地元開催での事業成功)
- 長期政策**
- ① デジタル化推進 (新技術の採用による経費削減と行政サービス向上)
 - ② 税法と労働法の学校教育推進 (社会人になるまでに納税と労働の教育を実施)
 - ③ 大規模な避難訓練実施 (20年に一度、インフラと交通を止めて実施)

昭和51年10月1日生
横浜市出身
法政大学経済学部卒
元、鋼材加工技師

ホームページ
yoshizawaryoto-hp.com



吉沢リョウト

神奈川県議会議員選挙選挙公報

神奈川県選挙管理委員会

いちばん近くで動く、働く。

小さな声を、大きな力に。
だれもが安心して暮らせる社会をつくれます。

- 教育**
 - 給付型奨学金や私立高校授業料の実質無償化の対象を拡大します
 - フリースクール等への支援で、不登校児童・生徒に学びの場を確保します
- 医療**
 - がん核医学治療や光免疫療法など最新のがん医療を推進します
 - 新型コロナの後遺症の研究を進め、診療体制を整備します
- 福祉**
 - 車いすでも乗れるタクシーなど多様な移動手段で障がい者等の外出を支援します
 - 老老介護やヤングケアラー等、全世代のケアラーを支援する条例を策定します
 - 信号機の色を視覚障がい者のスマートフォンに伝える最新機器の普及を図ります
- 安全**
 - 逃げ遅れゼロ! AIの活用で迅速・的確に災害情報を届ける仕組みをつくれます
 - 摩耗して見えづらくなっている横断歩道など路面標示の修復を進めます

- 県内私立高校等の授業料の実質無償化
- がん重粒子線治療の保険適用を拡大
- ロービジョン(弱視)の方でも鮮明な画像が見られる「レーザー網膜投影技術」を応用した機器を県立盲学校などに導入
- 股関節や膝関節手術の精度を高める手術支援ロボットを神奈川県リハビリテーション病院に導入

株式会社マガジンハウス
前代表取締役社長
石崎 孟
株式会社トイズ代表取締役
ブリキのおもちゃ博物館館長
北原 照久
夜回り先生
水谷 修
参議院議員
三浦 のぶひろ

実現
しました

プロフィール
1956年生まれ。学習院大学卒業後、(株)マガジンハウスで雑誌や書籍の編集に携わる。『ポパイ』第8代編集長。2003年、神奈川県議会議員選挙に初当選、現在5期目。県議会副議長、神奈川県監査委員等を歴任。旭区今宿町(二俣川ニュータウン)在住。子ども3人は独立し、妻と保護猫2匹ほか1匹と暮らす。



おのぞら

しんいちろう
慎一郎
公明党公認

自分の声を届けに行こう。

神奈川県議会議員選挙

投票日 **4/9** (日)
午前7:00
午後8:00



- 投票日に投票所に行くことができない方は、期日前投票又は不在者投票をご利用ください。18歳未満のお子様も一緒に投票所に入場することができます。ご家族で投票所にお出かけください。
- 新型コロナウイルス感染症で自宅・宿泊療養などをされている有権者は、特例郵便等投票が利用できます。
- 選挙管理委員会では、有権者の皆さまが安心して投票できるよう、新型コロナウイルス感染症の感染防止対策を実施しています。投票所にお越しの際は、来場前及び帰宅後の手洗い、咳エチケット、周囲の方との距離の確保にご協力をお願いします。

詳しくは神奈川県選挙管理委員会の特設ホームページでご確認いただくか、お住まいの市区町村選挙管理委員会にお問い合わせください。

